

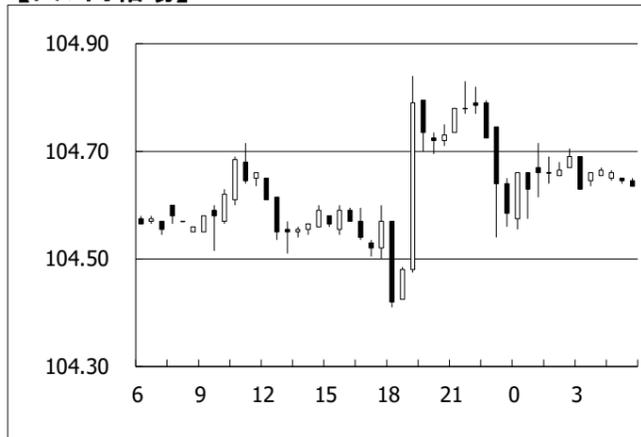
みずほCustomer Desk Report 2021/02/12号 (As of 2021/02/10)

市場営業部 為替営業第二チーム

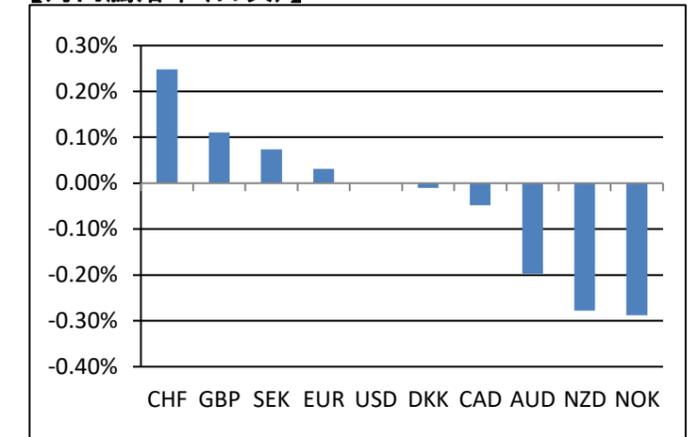
【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	104.62
TKY 9:00AM	104.59	1.2115	126.73	GBP/USD	1.3815
SYD-NY High	104.84	1.2144	127.06	AUD/USD	0.7739
SYD-NY Low	104.41	1.2110	126.68		
NY 5:00 PM	104.60	1.2118	126.80		
NY DOW	31,437.80	61.97	日本2年債	-0.1200	1.00bp
NASDAQ	13,972.53	▲ 35.16	日本10年債	0.0700	0.00bp
S&P	3,909.88	▲ 1.35	米国2年債	0.1101	▲ 0.60bp
日経平均	29,562.93	57.00	米国5年債	0.4506	▲ 2.39bp
TOPIX	1,930.82	5.28	米国10年債	1.1234	▲ 3.60bp
シカゴ日経先物	29,270	▲ 150	独10年債	-0.4395	1.00bp
ロンドンFT	6,524.36	▲ 7.20	英10年債	0.4870	2.65bp
DAX	13,932.97	▲ 78.83	豪10年債	1.2220	▲ 1.80bp
ハンセン指数	30,038.72	562.53	USDJPY 1M Vol	5.20	▲ 0.09%
上海総合	3,655.088	51.60	USDJPY 3M Vol	5.73	▲ 0.03%
NY金	1,842.70	5.20	USDJPY 6M Vol	6.18	▲ 0.03%
WTI	58.68	0.32	USDJPY 1M 25RR	-0.35	Yen Call Over
CRB指数	184.07	▲ 0.16	EURJPY 3M Vol	6.13	0.01%
ドルインデックス	90.37	▲ 0.07	EURJPY 6M Vol	6.55	0.02%

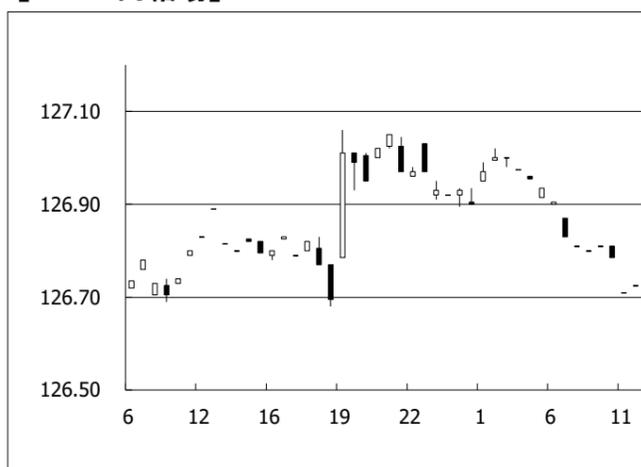
【ドル円相場】



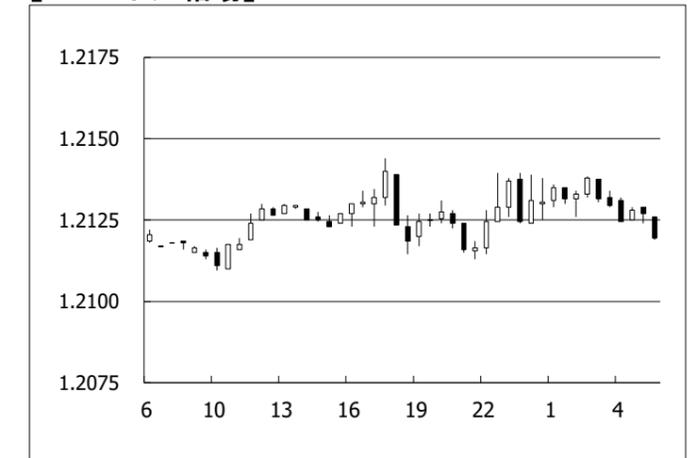
【対円騰落率(日次)】



【ユーロ円相場】



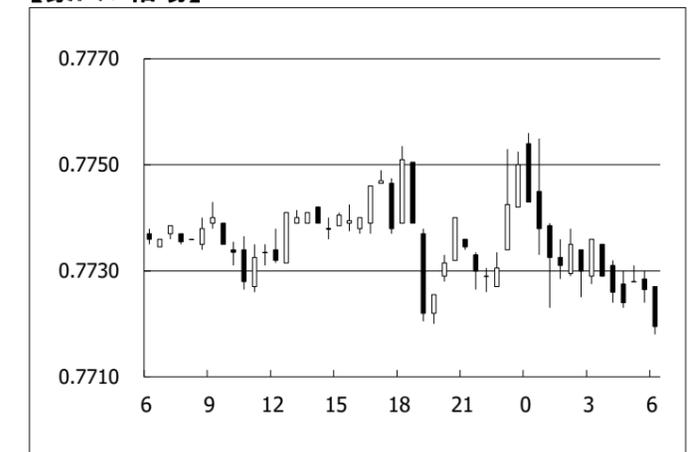
【ユーロドル相場】



【ポンド相場】



【豪ドル相場】



東京	東京時間のドル円は104.59レベルでオープン。前日の下落を受けて買戻しの動きが見られる中、仲値後に一時104.71レベルまで上昇。もっとも、本日深夜のパウエルFRB議長の講演を控えた様子見ムードからその後上値は重く推移。結局オープンと同レベルの104.59レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	本日ロンドン時間ドル円は上昇した。104.59レベルでオープン。オープン直後はアジア時間の流れを引き継ぎドル売り優勢104.41まで値を下げた。その後、日銀のマイナス金利の深堀の余地があるとの報道に円が売られドル円は104.84まで値を上げた。104.79レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は104.60付近でスタート。欧州時間に入るとドル売り優勢の展開で一時104.41をつけるも、その後、「日銀が3月公表予定の金融政策の点検で、マイナス金利深堀りなどの緩和余地明確化を検討」と一部で報じられ、買いで反応し、104.84まで反発。買い一巡後、小幅反落し、104.79レベルでNYオープン。朝方は米1月CPIが発表され、前年比で総合指数とコア指数が予想を下回ると、米金利低下とともにドル売りが強まり、104.54まで反落。売り一巡後は、14時にパウエルFRB議長の講演を控えていることもあり、様子見ムードが広がり104.60近辺で小動き。パウエルFRB議長は講演で「力強い労働市場からは依然程遠い」、「バランスシート縮小については考えていない」と述べるも、特段のサプライズが見当たらなかったことからドル円の反応は限定的。終盤も狭いレンジでの値動きとなり、結局、104.60レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.21台前半でスタート。全般的なドル安の流れを受けて1.2144まで上昇する場面もあったが、先述の報道を受けて対円のドル買いがユーロドルにも波及し、1.2113まで反落。小幅値を戻し、1.2117レベルでNYオープン。朝方は米1月CPIの受けてドルが売られ、1.2139まで上昇。しかし、海外時間高値付近では上値が重くなり、その後は1.2130近辺でもみ合い。終盤はドルが買い戻され、1.2117までじりじりと下落し、1.2118レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。